



CHAPTER 1

移行の概要

Prime Collaboration は、Cisco Unified Communications Management ソフトウェア アプリケーションや Cisco Prime Collaboration Manager からの自動ソフトウェア アップグレードをサポートしません。これは、Prime Collaboration に移行するにはバックアップと復元、およびその他の必要な手順を実行しなければならないことを意味します。



(注) Prime Collaboration に移行する前に、[移行時の機能サポート : Prime Collaboration Assurance](#) および [移行時の機能サポート : Prime Collaboration Provisioning](#) の項を確認することを推奨します。この製品の使用をすぐに開始できるようにするためです。

サポートされている移行パス

表 1-1 に、Prime Collaboration に移行できるアプリケーションのバージョンとインストールのタイプを示します。

表 1-1 移行パス

アプリケーション	サポートされるバージョン	サポートされるインストールタイプ
Cisco Prime Unified Operations Manager (Prime UOM)	<ul style="list-style-type: none">8.68.7	<ul style="list-style-type: none">スタンドアロンPrime USM と混在Prime USM と共存
Cisco Prime Unified Service Monitor (Prime USM)	<ul style="list-style-type: none">8.68.7	<ul style="list-style-type: none">Prime UOM と混在Prime UOM と共存
Cisco Prime Unified Provisioning Manager (Prime UPM)	9.0	<ul style="list-style-type: none">SimpleAdvanced
Cisco Prime Collaboration Manager (Prime CM)	1.2	該当なし

**(注)**

これらの製品の旧バージョンから **Prime Collaboration** に移行するには、最初にサポートされるバージョンにアップグレードし、次に **Prime Collaboration** に移行する必要があります。アプリケーションのサポートされるバージョンにアップグレードまたは移行する方法については、**Prime Collaboration** に移行するバージョンに対応する **インストレーションガイド** を参照してください。

推奨される移行作業の順序

Prime Collaboration に移行するには、アプリケーションのデータをバックアップし、そのバックアップを Prime Collaboration インストール上で復元する必要があります。

表 1-2 に、Prime Collaboration 9.0 への移行に必要な作業と、各作業の詳細情報の参照先を示します。

表 1-2 移行作業

作業	コメント
1. Prime Collaboration の新規インストールを実行する	<p>『Cisco Prime Collaboration Quick Start 9.0』を参照してください。</p> <p>このマニュアルには、Prime Collaboration のライセンス オプション、前提条件、およびインストール手順の詳細が記載されています。ライセンスおよび移行も参照してください。</p> <p>(注) インストールされた Prime Collaboration の設定作業は、ステップ 2 およびステップ 3 が完了するまで行わないように注意してください。</p>
2. アプリケーションの完全バックアップを実行する	<p>このバックアップは、すべてのライセンス ファイルおよびデータベース ファイルを保存します。</p> <p>次を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Prime UOM および Prime USM のバックアップ • Prime CM のバックアップ • Prime UPM のバックアップ
3. バックアップしたデータを Prime Collaboration サーバ上で復元します。	<p>Prime Collaboration インストールには、データを復元するのに役立つ移行スクリプトが含まれています。</p> <p>詳細については、次の項を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Prime UOM および Prime USM のバックアップを Prime Collaboration 上で復元する • Prime Collaboration での Prime CM のバックアップの復元 • Prime Collaboration での Prime UPM バックアップの復元
4. 移行後の作業を実行します。	<p>Prime Collaboration に移行した後で実行する必要がある作業の詳細については、Prime Collaboration Assurance を使用する前および Prime Collaboration Provisioning を使用する前</p> <p>の項を参照してください。</p>

ライセンスおよび移行

Prime Collaboration に移行した後で、評価ライセンスでサポートされている数よりも多くのデバイスを管理する必要がある場合は、アップグレードライセンスを取得する必要があります。



(注) Prime CM の場合は、アップグレードライセンスではなく新しいライセンスを取得する必要があります。

使用可能なライセンス オプションに関する詳細については、『[Cisco Prime Collaboration Quick Start 9.0](#)』および『[Cisco Prime Collaboration 9.0 Data Sheet](#)』を参照してください。ライセンスの管理に関する詳細については『[Cisco Prime Collaboration Administration Guide 9.0](#)』を参照してください。